

# 岡山県立倉敷天城高等学校 スーパーサイエンスハイスクール

## 中間評価からの改善状況

### 【平成29年度中間評価での指摘事項】

科学部の活動の拡大、重視している課題研究と評価以外の取組の完成度を更にも上げていくことが望まれる。

サイエンス部員を中心にサイエンス好きな生徒を巻き込んで各種コンテストに出場する取組を強化

### 【サイエンス部員を中心とした課外での自主的な活動の成果】

#### ■ 科学の甲子園全国大会



H30 初進出

H31 総合成績 第8位

#### ■ 親子おもしろ実験教室



3期目から

サイエンス部を中心に企画・運営

#### ■ 暮らしき市民講座



「スーパーサイエンスな高校生と考える未来の自然環境」

地元市民との交流

### 【課題研究と評価以外の取組の完成度を高めるための不断の見直しと改善】

#### クロスカリキュラム

開発した教材は、「クロスカリキュラム・アーカイブス」として、教員間で共有。

#### 米国海外研修

引率者が「引率者」としての役割だけではなく、「授業者・解説者」としての役割をも果たせるよう、現地の研修機関と緊密な連携を取るよう改善。今後の海外研修の在り方(同世代の高校生との科学交流と共同研究)について検討。

#### 授業改革

1分間スピーチやペア・グループでの活動など、課題研究をベースとした授業への転換。

#### 地域連携の強化

サイエンス部員が「暮らしき市民講座」の講師を務めたり海外研修参加者が「早島町教育委員会主催英語暗唱大会」へ招かれたりするなど、学校だけでなく、地域の行政機関との連携をも強化。